

創業したい・まちなかを盛り上げたい人必見！

第6回

まちなかりノベ塾

参加
無料

受講生募集

応募締切 7/24(水)

まちなかりノベ塾 とは？

県内外で活躍する講師陣から、創業のための基礎を学んだり、まちなかの視察やイベント運営の体験などを通して、みんなで地域を盛り上げる手法を学べる塾です。今年は創業希望者向けの①まちなか創業コースと、商店街等の担い手向けの②まちなかにぎわいづくりコースを開講します。同じ志を持つ仲間とともに学びながら創業の夢に向かって大きな一歩を踏み出しませんか？

各地で活躍している卒業生

- 1期生** 加藤 絵美／福島市／Yellow Beer Works (ビアバー)
伊藤 篤史／福島市／La Union・El Amarillo(ゲストハウス・ホテル)
- 2期生** 大木 亮彦／須賀川市／瑞穂不動産・テダソチマ(不動産・まちづくり)
長谷川 竜也／会津美里町／(一社)TORCH(移住相談)
遠藤 孝行／猪苗代町／アウレ(地域商社)
西山 里佳／南相馬市／marutt Inc.・粒粒(アトリエ交流スペース)
- 3期生** 細谷 正孝／福島市／津軽麦酒(ビアバー)
小野寺 大樹／福島市／オノデラ百貨店(カフェ・コワーキングスペース)
- 4期生** 宮司 君香／福島市／oncafe totsuna(カフェ)



色々な先輩の創業までのストーリーや苦労を具体的に聞いたこと、同じ目標を持つ仲間ができたことがよかったです。

鏡石町／poco a poco(レストラン)
4期生 小柳拓未さん・比呂さん



県内で起業された講師の事業を見学することは学ぶ事が多く、エネルギーを感じることができた貴重な経験でした。

会津若松市／つむぎ舎
(不動産・DIYレンタルスペース・コーヒースタンド)
5期生 大竹 真紀さん

開講コース

まちなか創業コース

こんな方に
おすすめ！

まちなかで創業を目指している方

開催日時／8月～2025年2月の土曜または日曜日

募集人数／12名程度

講座内容／

2コース合同研修(オリエンテーション・イベント視察運営)全2回

座学研修(講義+グループワーク)全5回

フォローアップ研修1回

まちなかにぎわいづくりコース

こんな方に
おすすめ！

まちなかにぎわいづくりに取り組む方

(商店街の若手経営者、地域で事業を営みながらまちづくりを実践する方)

開催日時／8～11月の土曜または日曜日

募集人数／8名程度

講座内容／

2コース合同研修(オリエンテーション・イベント視察運営)全2回

座学研修(講義+グループワーク)全2回

講師やテーマなどの詳細・申し込みは裏面をチェック

主催 福島県商工労働部商業まちづくり課

問い合わせ

CJ Monmo編集部(株式会社エス・シー・シー)

TEL 024-593-0500

(平日9:00～17:00)

令和6年度まちなか賑わい創業促進事業 業務委託

まちなか創業コース (合同研修2回を含む全8回)

まちなかにぎわいづくりコース (合同研修2回を含む全4回)

2コース合同研修

8/17[±]

南相馬市

「オリエンテーション」

株式会社小高ワークスペース 代表取締役 和田智行

2005年、東京でIT企業を創業。同時に南相馬市小高区にUターンし、リモートワークを開始。東日本大震災に伴う原発事故で自宅が避難区域となり、川崎市や会津若松市に避難。避難中に小高区で創業し、2014年5月に避難指示区域初のコワーキングスペースを開設。以来、一度は住民ゼロとなった町に20以上の事業を創出。

まちなか 創業コース

9/7[±]

いわき市

「地域に根づいた創業ビジョンの描き方」

一般社団法人 HAMADOORI13 代表理事 吉田学

大熊町出身。東京電力グループ会社を経て、2014年に大熊町の復興のために、地元メンバーなどと共に、総合建設会社タイズスタイルを設立。2020年に、企業誘致やコンサルティングなどを行うビジネスゲートウェイ株式会社を設立。さらに、一般社団法人HAMADOORI13の代表理事として、浜通り復興のための若者起業家支援ファンドを創設、運営するなど、精力的に地元復興に身を捧げる。

まちなか 創業コース

10/6^日

福島市

「まちに溶け込むための物件の選び方」

合同会社 La Union 代表社員 伊藤篤史 1期生

福島市出身。「良品計画」にて4年間の勤務後、退職し、自転車世界一周や日本の島々を約5年間周る。その間はライターとしてwebメディアを中心に執筆。その後、良品計画に再入社し、MUJI.com武蔵野美術大学などの新規事業立ち上げに関わる。2021年、福島駅近くに「ふくしまの入口」をコンセプトにしたゲストハウス「La Union」、2024年無人型宿泊施設「El Amarillo」オープン。年度内にもう一軒宿泊施設を開業予定。

2コース合同研修

10/13^日

須賀川市

「商店街等の視察、イベント運営体験」

一般社団法人ロヂカラ 理事 大和田卓

須賀川市出身。須賀川市の職員でありながら、駐車場や空き店舗、広場など路地に面する空き地等を利用したマーケットイベント「Rojima」を運営する一般社団法人ロヂカラの理事を務める。イベントの企画・運営を中心として、須賀川市のまちなかににぎわいづくりに大きく携わっている。

まちなか 創業コース

11/9[±]

国見町

「資金調達・収支計画」

株式会社家守舎桃ノ音 代表取締役 上神田健太

岩手県出身。大学卒業後、東京都庁に入庁し、インフラ整備に従事。2016年、福島県国見町に移住し、エリアデザインを実践する「株式会社家守舎桃ノ音」を設立。2019年に「Co-LearningSpaceアカリ」をオープン。現在国見エコタウン「森のスマカ」を建設中。国見町を中心に、地域資源を有効活用した地域経済循環の仕組みをつくらせている。2024年4月には、「CAFE&HOTELカジツ」をオープン。

まちなか 創業コース

11/30[±]

国見町

「創業におけるブランド戦略」

株式会社Ploion 代表 齋藤友希

旅行代理店での勤務を経て、福島市にUターン。若者が交流できるカフェをオープンし、約3年ほどオーナーを務める。コーヒーイベント「THE COFFEE'S」や福島の魅力若者目線で発信するメディア「YOUNIiiiQ」のプロデュースなども手掛ける。2023年に株式会社Ploionを創業し、まちづくりに関するイベント企画など多岐にわたって活動中。国見町の地域おこし協力隊として、香りプロダクトの開発も並行して行う。

ミニ講座：注目度を高める
SNSの活用方法

まちなか 創業コース

12/14[±]

福島市

「アクションプランの作成」

BHIS 主宰 アサノコウタ

福島市出身。「うつくしま、ふくしま」をモットーに地域環境デザインを試みる建築以下の設計事務所「BHIS」を主宰する。建築設計の領域に留まらず、グラフィックデザインからプロダクトデザインやコミュニティデザインまで、福島県という地域の中で横断的な取り組みを行う。

会津まちづくりパートナーズ合同会社 代表社員 阿部雄一郎

会津美里町出身。大学進学を機に上京、その後テレビ番組の制作会社に勤務。東日本大震災をきっかけにUターンし、会津若松市の第3セクターであるまちづくり会津に勤務。会津若松市商工課主催「まちなか賑わいづくりプロジェクト」など、中心市街地を中心とした地域活性化事業に従事。2015年に独立し、現在も会津若松市を中心とした会津管内の地域活性化事業に携わりながら、商店街や行政機関などとともに事業を実施している。

まちなかにぎわいづくりコース

11/2[±]

会津若松市

「マーケティングとイベント企画の考え方」

本田屋本店 四代目代表取締役 本田勝之助



会津若松市出身。地域を営むという視点で、会津地方や福島県内を中心に、日本各地の食やモノづくりのプロデュース、伝統産業や観光、IoT活用による地域多領域の振興、都市ブランド戦略のコンサルティング事業を展開。東日本大震災直後、福島県へのアクセシビリティの誘致と以降のスマートシティ化を事務局長として10年間推進してきた。また、文化庁日本遺産プロデューサーや内閣府クールジャパン地域プロデューサーとして全国約100の地域振興や、福島県被災12市町村の100事業者支援の全体プロデューサーなど、様々なプロジェクトチームを統括している。

まちなかにぎわいづくりコース

11/16[±]

郡山市

「商店街の新たな価値形成」

HelveticaDesign株式会社 クリエイティブディレクター 佐藤哲也



2011年、郡山市にHelvetica Design株式会社を設立。福島県の基幹産業でもある農業を中心に温泉街の再生プロジェクトや地域観光のリブランディングなどを担当。また都市再生推進法人として郡山市の都市再生整備計画にも参画している。地域や産業、観光などの魅力をデザイン活動を通じ発信している。

申し込み方法

右の二次元バーコードを読み込み、
サイト下部のフォームから
ご応募ください。



まちなか創業コースは
2025年2月15日^日にフォローアップ研修を予定

各講座は対面式での開催を予定しております。
全講座ご出席ください。実施時間及び場所は後日お伝えいたします。
※応募者多数の場合は、選考を実施します。
※開催場所・内容等は変更になる場合がございます。